

戸塚小だより

川口市立戸塚小学校 令和6年 | 0月 | 日 電話048 (295) | 8 | 0 児童数 687名

笑顔いっぱい 夢いっぱい 未来へはばたけ戸塚っ子



楽しみは 喜びは

校長 林 奈緒美

9月は真夏?一向に収まらない暑さ。今日も外に出られない―、一縷の望みをかけて暑さ指数を確認し、やっぱり…とがっくりする教員。進まない、進められない運動会練習。2学期最初の大きな行事、「運動会」への取り組みは、ひたすらチャンスをとらえてスピーディーに行うことにつきました。思い描く完成度に到達できたかよりも、計画を工夫修正し、短く限られた時間の中で仕上がりへつなげた教員、やる気と協力で応えた児童に称賛を贈りたいと思います。保護者の皆様には、お子様の体調へのご配慮に感謝いたします。気力をもぎ取られる暑さの日々にも、心清々しくなる児童の姿を見ることができました。

- ○運動会練習で―。運動好きのAさん、勝負にかける思いは人一倍。勝敗に熱くなり、思い通りにいかない団体競技の結果には不機嫌が露わになることも。その気持ちをコントロールして、頑張る仲間を気遣い励まし称えることに向かおうとしています。
- ○朝の登校風景から―。 B さんは通学班班長として、道路の真ん中で班旗を広げ、班員の横断を見届けています。そして、最後に必ずペコリ。横断を待ってくれている車の運転手さんに対しての自然な会釈を欠かしません。
- ○給食室で下膳の時に―。「お願いします。」と言って食器かごを返す C さん。小さな声でも「ごちそうさま」が言えるようになった D さん。「今日の給食、おいしかったです。」と元気な一言を添える F さん。給食委員の G さんは、下級生から食缶をうけとりながら、穏やかに「ありがとう」の言葉をかけていました。
- ○学習の一場面―。6学年、国語の授業は宮沢賢治の「やまなし」。作者が描いた二つの世界について、タブレットを操作しながらグループで考えを交流し深めていきます。さらにグループで出た考えを共有する場面、あるグループから出された考えに「あぁ…!!」。思わず漏れた声。すとんと納得できた反応が一斉に広がりました。個が、学級が、学習課題に正対し学び合う様子に出会えるのは、本当に嬉しく楽しいことです。
- ○日常のすき間時間に―。毎朝玄関で担任を待っているHさん。先生の姿を見ると、満足げな笑顔になり1日をスタートさせます。目の前を歩いていた | さんと J さん、すれ違った教員(元担任?)と笑顔で言葉を交わしたあとの会話が聞こえてきました。「うち、○○先生、大好き。」 「うちも!」…。

挙げ出せばきりがない、小さくても、心がほっこりしたりワクワクしたり、スカッとしたり、そんな子どもたちの姿があります。それを見つけ出せるように、引き出せるようにしていくこと。正直悩みはつきません。でも、子どもたちの一生懸命や優しさや伸び、そして笑顔…心が届いたと思える瞬間に出会えることを楽しみに、喜びに、今月もご家庭と手を携えて格闘(?)してまいります